

取組事例の紹介

1. 買物支援サービス
2. 施設内のホールを活用した高齢者向け食事会
3. 高齢者向け食事会（送迎付き）
4. 高齢者の交流拠点「まちかど相談室 花見川」
5. 地域交流スペースの活用＋高齢者サロンへの協力
6. 学習支援（夕食の提供付き）
7. 多世代型食事会（こども食堂）
8. オレンジカフェ
9. 子育て・いきいき（高齢者）サロンの開催
10. 地域団体に拠点提供＋支え合い活動をサポート
11. 子育て相談室
12. ふくろうカフェ（多世代の居場所）
13. 森でどんじゃらほい（子どもたちの居場所づくり）



<取組事例1>

買物支援サービス

社会福祉法人花和会 特別養護老人ホームサンライズビラ

社会福祉法人天光会 特別養護老人ホーム恵光園

社会福祉法人清和園 特別養護老人ホーム清和園

社会福祉法人三育ライフ シャローム若葉 他多数 (P15参照)



きっかけ

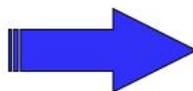
地域での高齢化が進み、買物に困っている方の話が増えてきたことから、千葉市老人福祉施設協議会、千葉市社会福祉協議会と一緒に何かできないか検討し、デイサービス等の送迎車両で概ね週1回自宅からスーパーまでの送迎を無料で実施する「買い物支援サービス事業」を企画。平成26年よりモデル的に実施し、現在、多くの施設のご賛同、ご協力をいただき、エリアを拡充しています。

事業の概要

□ 送迎等の流れ

- ① 車両（定員：約6～8人位）が各利用者のお宅にお迎えに行き、店舗（スーパー）へお送りする。
- ② 利用者の皆様が店舗で買物（約30分）。
- ③ 買物終了後、車両にて各利用者のお宅へお送りする。

① デイサービス等の車で、自宅へお迎えに行き、近所の方々と乗り合い、スーパーへお送りする



② スーパーでお買い物（約30分）



③ 自宅にお送りします。

車での移動時間は、さながらミニサロン
みんな笑顔で会話が弾みます。♪
たまには、健康や生活全般の相談所
のようになったり・・・。



実際の様子



デイサービス車両に「買物支援サービス実施中」のマグネットを貼って、出発！



おひとりずつ、ご自宅までお迎えに行きます。運転手さんと地域のボランティアさんがサポート。



スーパー到着。実際に「野菜・肉・魚」を目で見て選ぶ楽しさがあります。



たくさん買って、重くなっても大丈夫。おひとりずつ、ご自宅まで送ります。

参加者の声

「とてもありがたいです。お店がないので大変困っておりました。」

「とても助かっています。感謝の気持ちです。これからもよろしく願いたします。」

「足が悪いので助かります。」

「宅配もあるけど、自分で商品を選んで買うことができるのでうれしいです。」



職員の声

「地域の方には、いつも施設にボランティアに来ていただいて助けてもらっているので、恩返しの気持ちも含めてやらせていただいています。」

「お互い様の気持ちで始めた活動が、こんなに喜ばれるとは思わなかった。自分達のできることをやっていきたい。」

実施エリア・実施施設



<平成26年度～ モデル事業としてスタート>

①若葉区大宮台、北大宮台及び多部田町の一部エリア

NPO法人千葉市老人福祉施設協議会（特別養護老人ホーム サンライズビラ／特別養護老人ホーム恵光園／特別養護老人ホーム清和園／シャローム若葉）＋自治会＋地区民児協＋スーパー＋社協

<平成28年度～>

②緑区大椎台自治会エリア

特別養護老人ホーム千寿苑＋自治会＋スーパー＋社協

<平成29年度～>

③若葉区野呂自治会エリア

特別養護老人ホーム昌晴園＋自治会

<平成30年度～>

④中央区川戸地区部会エリア

りべるたす＋地区部会＋スーパー＋社協

⑤稲毛区作草部及び作草部町エリア

生活クラブ風の村作草部＋自治会＋スーパー＋社協

⑥稲毛区萩台町及び天台町エリア

特別養護老人ホーム稲毛こひつじ園＋自治会＋スーパー＋社協

⑦稲毛区山王地区部会エリア

特別養護老人ホームソレイユ千葉北＋地区部会＋スーパー＋社協

⑧中央区都町リハイム自治会エリア

特別養護老人ホーム星久喜白山荘＋自治会＋スーパー＋社協

⑨緑区大木戸台自治会エリア

軽費老人ホームケアハウス誉田園＋自治会＋スーパー＋社協

<取組事例2>

施設内のホールを活用した高齢者向け食事会

社会福祉法人白雪会 軽費老人ホームほんだくらぶ …緑区



きっかけ

普段から施設の夏祭りなどで地域の方との交流がありましたが、何かもう少し地域の方々に貢献できないかと考えていたところに、社会福祉協議会の担当者から、「他の施設で食事会をやっているところがありますよ。一度いかがでしょうか。」とのお誘いをうけ、場所も食事の提供も可能だったことから、まずはやってみることにしました。

事業内容

年1回、食事及びレクリエーション（体操等）を通じた地域における健康増進、仲間づくり、施設の交流スペースを活用して地域（近隣住民）のつながりの構築を目指すことを目的として開催しています。
なお、施設と社会福祉協議会で以下のとおり、役割を分担して実施しました。
施設…食事・場所・人材の提供
社協…チラシの作成、民生委員への対象者呼びかけ依頼、当日プログラムの作成等

近隣にお住まいの皆様へ

ほんだくらぶ&千葉市社会福祉協議会 共催事業

第1回 わくわく食事会へのお誘い

楽しい食事会を企画しました！ぜひ、お気軽にご参加ください。

【日時】>>> 3月22日(木) 12:00~14:00

【会場】>>> 軽費老人ホーム ほんだくらぶ 1Fホール
(緑区高田町401-16) ※地図参照

【会費】>>> 300円

【対象】>>> 70歳以上の方

【持ち物】>>> スリッパまたは上履き

●お食事
●栄養士からのお話
●レクリエーション

申し込み(問合せ) 電話 043-292-8185 千葉市社会福祉協議会 緑区事務所
あるいは 裏面の「参加申込書」をFAXしてください。

実際の様子



この日は、25人が参加。民生委員さんも3人参加されました。いつも入居者の方に提供している食事に30食をプラス。春を感じるメニューです。



食事前に、ほんだくらぶの栄養士さんより、「食物繊維」についてのお話。



社協職員による脳トレ体操。大いに盛り上がります。



この日は、ボランティアで講談師の方がかけつけてくれました。講談に加え、白熱の手話講座も。

参加者の声

「おいしい食事と楽しい話。とても楽しかったです。」
「初めてここに来ました、ぜひまた来たいです。」
「栄養士さんの話や体操はためになったし、楽しかった。」
「私もここに（施設に）世話になろうかしら。」



職員の声

「地域の方々に施設を利用していただくことはとても大切な事だと思っています。」
「地域の高齢者の方が楽しみにしてくれているとうれしいです。」
「近くにあるけど、どんな施設だろう、と思っている方を少なくしていきたいです。」

<取組事例3>

高齢者向け食事会（送迎付き）

社会福祉法人泉寿会 特別養護老人ホーム小倉町いずみ苑 …若葉区



きっかけ

あんしんケアセンターより「千葉市社協小倉地区部会たすけあいの会の配食のお弁当づくりを頼めないか」という依頼があり、その際、「なかなか外にでない方へ、外とのつながりをつくりたい」という思いもあり、当施設から地域の高齢者を集めて会食会を行うのはどうかと提案して実現した事業です。立ち上げには、以前のノウハウがあったことからルールづくり等はスピーディに出来ました。また、小倉地区部会たすけあいの会の方も色々な行事を実施されており、施設からの提案への賛同もスムーズに得られました。

施設として、子どもから高齢者まで幅広くつながっていきたいと考えています。

事業内容

月に2回、施設の地域交流スペースを利用して昼食の提供をしています。お食事だけを召し上がるだけだと飽きて足が遠のいてしまうと考え、当法人の職員（栄養士や相談員）、薬局や病院、警察の方をお願いして、食後にちょっとした対談の機会を設けることにしました。

○施設から送迎バスが出ています。バス通りの方であれば自宅の近くで乗り降りすることも可能です。

○お食事は、施設の中に厨房がありその場で調理したおいしい食事が提供されます。食事のメニューは管理栄養士が考えています。

○お食事には、施設の相談員や介護職員も参加しています。介護の相談があればいつでもご相談ができます。

○小倉地区部会から、送迎バスに毎回協力員を2人程度同乗していただいています。

実際の様子



到着しましたよ～足元に気をつけて降りてください～い。



栄養バランスのとれた、彩も鮮やかでおいしいお弁当ですよ～。



今日は、施設の管理栄養士さんのお話を聞きました。



お腹もいっぱい！みんな笑顔でバスに乗って帰りますよ♪♪

参加者の声

「家では飼い猫と会話をするくらい、こうして誰かと話すのは良い刺激になります。」

「この地域に越してきた時の懐かしい話ができるのでとっても楽しみにしています。」

「普段は外食やコンビニで済ませてしまうことが多く飽きてしまうけど、手作りの食事はとてもおいしい！」



職員の声

「参加者は、ご高齢のひとり暮らしの方のため、「認知症になったら」、「介護が必要になったら」と考えることもあるようです。介護施設も様々な種類や形態があるため、職員も一緒にお食事をしながらお答えしたり、介護施設の説明を講話で行ったりすると、皆さんメモをとるなどされていますね。」

「この地域では高齢者が多くなり、まだこのサービスを知らない方も沢山いると思うので、もっとこの「ふれあい食事会」を知ってもらい多くの方に利用してもらいたいと思っています。」

「地域における開かれた法人として地域住民から受け入れられるように、地域が抱える課題を把握し、可能な限り様々な取組を行っていきたいです。」

<取組事例4>

高齢者の交流拠点「まちかど相談室 花見川」

社会福祉法人晴山会 + 医療法人社団晴山会 …花見川区



きっかけ

当法人は、花見川団地入居開始時から、地元で地域医療・福祉施設の運営に取り組んできました。この度、設立50周年を機に、地域に恩返しをしたいという思いから、「まちかど相談室 花見川」を開設しました。

事業内容

高齢者の生活や健康上の悩みを気軽に相談できる場所として開設。

今後、周辺住民同士で楽しめるイベントや介護予防教室の開催など、地域との交流を深め、健康・福祉情報の発信やボランティア団体と連携した支援体制の構築などを目指しています。

場所 花見川団地商店街内
受付時間 月曜日～金曜日
午前10時～午後6時
相談体制 所長が常駐
相談費用 無料



講演会の様子

まちかど相談室 花見川

花見川団地と周辺のみなさま!

困ったら **ご相談** ください



地域で支え合うまちづくりをモットーに
花見川団地と周辺の住民の方に
医療・福祉の相談や生活で困った事など
晴山会グループの連携システムで
支援します。

地域の方との交流を深めつつ、
介護予防に向けての場所づくりを
目指します。
お気軽にお立ち寄りください。

- | | |
|------------|----------|
| 健康体操 | 看護師による |
| 遊りハビリテーション | 健康チェック相談 |
| ミニレクリエーション | 栄養士による |
| 介護予防教室 | 栄養指導教室 |



介護・健康のみならず、何か相談がありましたら、お気軽にお立ち寄りいただく相談室です。



医療法人社団 晴山会 社会福祉法人 晴山会

まちかど相談室 花見川

〒262-0046 千葉市花見川区花見川3-19-106
(花見川団地商店街広場前 アコレ花見川店並び)

TEL.043-286-1001

FAX.043-286-1002

相談受付時間 / 10:00~18:00

職員の声

「法人としての専門性と、これまでの地域とのつながりを活かしながらできる範囲で対応しています。」

「相談は、医療・福祉の問題に限らず、日々の困りごとや心配なことなど、何でも受け付けます。」

「抱えている悩みを誰かに話すことで状況を整理できたり、前向きな気持ちになっていただけたら嬉しいです。」

「相談の他にも、“出会い” “ふれあい” の場となるよう、脳トレや講談など定期的に交流会も開催しています。」

「年齢に関わらず、幅広い世代の方々が訪れて来ています。」

<取組事例5>

地域交流スペースの活用+高齢者サロンへの協力

社会福祉法人煌徳会 特別養護老人ホームいなげ一倫荘 …稲毛区



きっかけ

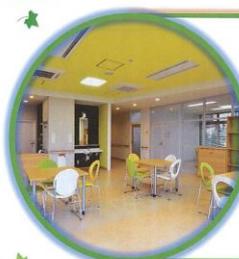
「地域住民に施設の交流スペースを活用してもらいたい」という施設の思いと「高齢者サロンを多く行いたい」がスペース（会場）がないという地区部会（地域）の思いが繋がり実現したサロンです。もっともっといろいろな催しを行って地域の方に信頼される施設を目指しています。

事業内容

社協稲毛地区部会が主催する「ふれあい・いきいきサロン」（年3～4回実施）への協力

<協力内容>

- ・地域交流スペースの貸出
- ・サロン内の行事への協力（職員の派遣、あんしんケアセンターとの調整、企画提案など）
- ・施設見学



◆1階 CommunityRoom 定員:12名
使用時間:①8:00~12:00②13:00~17:00
使用料金:①・②共に¥600円
空調費:①・②共に¥300円(利用時のみ)
プロジェクター・マイクスピーカーあり
月・木(第三週以外)・土曜AM(面相談)



お申し込みは、会場使用をおおむね10日前までに別紙(会場使用申込書)に記入して提出してください



◆4階 交流ホール 定員:40名
使用時間:①8:00~12:00②13:00~17:00
使用料金:①・②共に¥1,000円
空調費:①・②共に¥300円(利用時のみ)
プロジェクター・ホワイトボードあり
月・木(第三週以外)・土曜AM(面相談)



〒263-0035 千葉市稲毛区稲毛町 5-87-1
特別養護老人ホーム いなげ一倫荘
☎043-204-8880 ☎043-204-8889



実際の様子



普段は来訪される家族の方の憩いの場。
平日は空いていることもあります。



市の健康課の職員が血圧測定＋健康
相談も行っています。



小物入れを折り紙で作って、お茶やコーヒー
など、好きな飲み物を飲んで談笑中です。



あんしんケアセンターの職員が、
座ったままできる体操を実施。

参加者の声

「近くにサロンができて助かるわ。」
「とてもきれいな施設で楽しいですね。」
「いろんな工夫をされているので、大満足！」



職員の声

「新しい施設なので施設を利用させていただいて施設を身近に感じて
ほしいです。」
「日常の困りごとがありましたらいつでも立ち寄ってご相談ください。」
「地域のパワーに触れることで、施設の職員私たちもパワーをもら
っています。そして、何よりお年寄りの笑顔が見られると私たち
もとっても嬉しい気持ちになります。」
「初めは不安もありましたが、地区部会（地域）の方々のやる気に
押されて不安も吹っ飛びました！」
「これからもっと地域といろいろなつながりができると良いと思っ
ています。」

<取組事例6>

学習支援（夕食の提供付き）

社会福祉法人温光会 特別養護老人ホームみはま苑 …美浜区



きっかけ

隣接している高洲幼稚園が母体であるため、福祉＝教育の考えが基にあります。地域との「共生」を理念に、自分達のできることをやろうということから、平成28年2月より地域社会により貢献していくため、経済的理由などの諸事情により、塾に行きたくても行けない子ども達を対象とした学習塾（夕食の提供付）を運営しています。

事業内容

平成28年2月より地域社会により貢献していくため、経済的理由などの諸事情により、塾に行きたくても行けない子ども達を対象とした学習塾を運営しています。

<対象者> 小学4年生～中学3年生まで、様々な学年が在籍しています（定員13人前後）

<開催日時> 毎週火曜日・金曜日（年末年始・祝祭日を除く）

小学生 17:30～20:00

中学生 18:30～21:00

（食事時間30分含む）



<内容>

ひとりひとり、当苑が提供するテキストにそって学習します。原則、先生1人につき生徒が2～3人の形で指導します。

英語、数学（算数）、国語、社会、理科など主要5科目の中で、苦手科目を中心に、「基礎的な内容」を学んでいきます。

<講師> 学生アルバイト3人、先生ボランティア数人

<場所> みはま苑 1階 デイサービスフロア

※当苑までの送迎は、各自でお願いしています。



チラシ

みはま苑学習塾あすなろ

(夕食の提供付き)

参加児童・生徒を募集しています!

社会福祉法人温光会は、地域との共生を理念に、18年間高齢者施設づくりに努めてまいりました。平成28年2月、地域社会に貢献していくため、経済的理由などにより、塾に行きたくても行けぬ子ども達を対象とした学習塾を開塾いたしました。現在約2年4ヶ月運営しております。社会福祉法人の理念にそって、少しでも地域の子どもの手助けに役立ちたいと思っております。

塾になかなか行けない...



勉強についていけなかつた...

募集対象 小学4～6年生 1名

- 現在、小学6年生～高校1年生まで
- 10名の生徒が在籍しております。
- 開塾日時 オープンは平成28年2月2日(火)～
- 毎週 火曜日・金曜日(年末年始・祝祭日を除く)
- ・小学生 17:30～20:00
- ・中学生 18:30～21:00
- (最初の30分は食事時間です。)
- 小学生の送迎について、行きは保護者様のご判断におまかせしております。20時の帰宅時は保護者様の迎えをお願いします。



内容 ひとりひとり、あすなろ提供のテキストを中心に、学習します。

原則、先生1名につき生徒が2～3名の形で指導します。

英語、数学(算数)、国語、社会、理科など主要5科目の中で、苦手科目を中心に、「基礎的な内容」を学んでいきます。(一般的な進学塾のようなものではありません。)、応用的な内容は含まれません。

※夕食の提供...ご希望の方は、夕食を提供します。

アレルギーのある方は、ご相談下さいませ。

講師 学生アルバイト3名、先生ボランティア数名

場所 みはま苑 1階 ティサービスフロア

※当苑までの送迎は、各自をお願いします。

利用料金 月謝制 1,000円(前月末日払い)
塾と夕食代込み

○随時お問い合わせをお待ちしております!



主催 社会福祉法人 温光会

特別養護老人ホーム みはま苑

〒261-0004 千葉市美浜区高洲3-3-12(高洲幼稚園併設)

連絡先: 043-278-2031

(担当 江測)

平日9時～17時30分にお問い合わせお待ちしております。

職員の声

「社会福祉法人の理念にそって、少しでも地域の子どもの手助けになればと考えています。」

「近隣の学校に説明をしまわっています。」

「夕食の提供には食中毒等のリスクも考えられましたが、夕食をスナック菓子で済ませている現状を聞き提供を決めました。」

「元学校関係者の方がボランティアで支援してくれていくこともあり学校との連携もできています。」

「大学生アルバイトさんとは年齢も近いからか気さくに話したり相談したりして、子どもたちの良いアドバイザーになっていると思います。」

「この事業はあまり大きく宣伝をしていくものではなく、今の現状を継続していくことが重要だと考えています。」

「この他にも、気軽に車椅子を借りたい方のために、車椅子の無料貸し出しを行っています。」

<取組事例7>

多世代型食事会（こども食堂）

社会福祉法人初穂会 特別養護老人ホーム 稲毛こひつじ園

…稲毛区



きっかけ

認知症カフェを開催していたのでその土台から、「食育の大切さ」と「地域の子どもたちの交流（絆）を大切にしていきたい」との思いで始めました。

事業内容

毎月第1金曜日に、学校が終わった子どもたちが、ワイワイガヤガヤ集まってきます。子どもたちには気兼ねなく楽しく過ごしてくれればよいと思っています。

その他の取組

地域カフェこひつじ（認知症）
：毎月第2・3土曜日
（11:00～14:00）

稲毛こひつじ園
TEL: 043-207-5599

参加は1回だけでも
前日迄に予約下さい。

子どもが1人で
参加できる食堂です

ご高齢者 ¥400

小・中学生 ¥300

顔の見える関係で、地域のつながりを大切にします

こひつじ園で **お夕飯を一緒に!!**

オープンしました!

第1金曜日 16:30~18:30

GOOD 栄養バランス!

GOOD 安心して過ごす場所がある!

前日午後3時までのTELでOK! 是非一度お試しください!

043-207-5599

実際の様子



今日は「たこ焼きパーティー」！ウインナーなど、子どもたちに人気の具材も用意しました。

キャラクターの顔を描いた可愛くて、美味しそうな野菜カレーとサラダ！！

「心にも栄養をつけよう」

稲毛こひつじ園・こひつじ食堂の趣旨は「食べる幸せと健康を」ですが、私たちスタッフは実はもう一つ別の目的を持っています。

「体の栄養」とともに、『心にも栄養をつけてもらおう』という狙いです。皆と一緒にメニューを考え、食事やお菓子を作る。学校の話や家族・友達の話、共に考えたり大きな声を出して笑ったり子供たちの元気一杯、その多才ぶりには本当に感心させられます。

食事の前に笑って、ちょっと頭を使うと、頭にたまった血液が次に胃の方に集まって消化を助け、こうした血液リズムが脳（心）の栄養にもつながるのだと信じています。

こひつじ食堂を是非覗いてみてください。

職員の声

「地域の子どもたちの交流（絆）を大切にしていきたい。」

「ワイワイしながら楽しくやっていますが、子どもたちは個性的でも一生懸命料理を（つくって）手伝ってくれます。」

「時折、子どもたちのやさしさや思いやりが伝わる場面があります。やりがいを感じる。」

「ここに来ている子どもたちが、施設のイベント（祭など）にきてくれて、高齢者（利用者）と交流してくれています。とてもうれしいこと。」

「子どもたちのケガだけは細心の注意をしています。」

「少しずつ次の世代の子たちに広めていって、細々でもこのまま続けていきたい。」

<取組事例8>

オレンジカフェ

社会福祉法人穩寿会 …緑区



きっかけ

法人として様々な地域貢献事業を行っていますが、この事業は、日常業務を行う中で、地域の方などの声(課題)を直接お聞きしながら交流を深められる居場所として、施設の敷地内にある元民家を利用し、どなたでも利用できる、アットホームなカフェを開催しています。

事業内容

開始時期 平成26年
対象 認知症の方やそのご家族
ご近所の方など どなたでも
開催日時 第1・3・5木曜日
13:30~15:30
(2時間程度)
利用実績 参加者は10人弱/回
(ボランティアを除く)
利用費用 100円/回 ※但し初回無料

オレンジカフェに お寄りください!

4年前から、ひっそりと開いて
いるカフェがあります。高齢者を中心に、二時間程、かるた
やおしゃべりで楽しいひと時を過ごしています。一回100
円で、お茶とお菓子を自由に召し上がっていただけます。

残念ながら、道路から見えない場所にあるため、
気づいていただけません。第一・第三木曜日午後
1時半~3時半、オレンジ色の旗を目安に、是非お立ち寄り
ください。

問い合わせ先:千歳市あんしんケアセンター豊田
043-300-4855

場所は裏面の地図をご覧ください。

——無料サービス券(切り取らずにお持ちください)——

*本券1枚で、同行者の方全員が無料になります。

*1回のみ有効です。

実際の様子



法人の敷地内にあり、道路からは見えないため、なかなか近くの方にも気づいていただけないのが悩みです。



ドリンクメニューに加え、お菓子がたくさん用意されています。



参加者とボランティアさんは、顔なじみで、アットホームな空気が流れます。折り紙やゲームで楽しめます。

参加者の声

「楽しかった。また来るね！」
「気づくと毎回ここに来てるのよね～」
「家だと一人だから、ここは話す人がいっぱいいていいね。」



職員の声

「とにかくアットホームを心掛けています。」
「元々は民家なので、気兼ねすることなく、ゆっくりしてもらっています。」
「ここに来ていっぱい話して、いっぱい笑って過ごしてほしい。」
「カフェに行くことが生きがいにつながってくれるとうれしい。」
「もっと多くの方に来てもらえるとうれしい。チラシに無料券をつけて地域に配布しています。」

<取組事例9>

子育て・いきいき（高齢者）サロンの開催

社会福祉法人千葉市手をつなぐ育成会 でい・さくさべ …稲毛区



子育てサロンの様子

いきいきサロンの様子

きっかけ

法人の理念でもある「地域住民の施設に対する理解と信頼を深め、地域と一体になって施設運営を行う」ことを念頭に、施設の利用者の幸せのため、施設自ら地域に積極的に出ています。開設当初から始めた地域のゴミ拾いなどを行うことで地域に溶け込み密接な関係を築いたことから始まった「いきいきサロン・子育てサロン」など地域と連携して様々な活動を行っています。また、地区部会の障害者福祉委員長を担当し地区部会活動にも参画しています。

事業内容

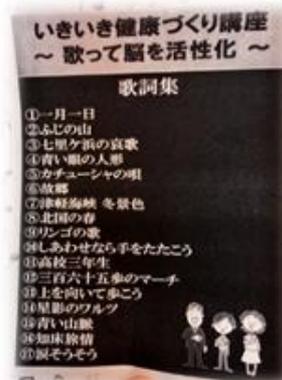
301（作草部・天台）地区部会の障害者福祉委員長を担当していることもあり、サロン会場の提供及び支援を行っています。

ふれあい・子育てサロン（よい子の広場）

：8月以外の偶数月の第2金曜日 9:00～12:00

ふれあい・いきいきサロン（童謡を歌おう）

：毎月第4金曜日、9:30～12:00



実際の様子



先生の伴奏で皆さん美しい歌声を響かせています。



地域のボランティアスタッフの皆さま、いつも受付ありがとうございます。

参加者の声

「とても安心して参加できています。」
「毎回工夫して様々な事をしていただいています。」
「地域の方や施設の方などがとても協力的にやっていることが伝わってきます。」



職員の声

「地域と連携、受け入れてもらうには地区部会の組織に入るのが良いと思います。」
「必要に応じて職員がお手伝いしています。この日は、職員がサンタになってプレゼントを配りました。」
「地域とは様々な連携をして顔の見える関係を構築することが大切だと思います。」

その他の取組み

地域交流バザー「ハロー！でい・さく」での様子



地域のゴミ拾い清掃の様子。



いきいきサロン(童謡を歌おう)も歌声を披露しました。



高校生の吹奏楽演奏やダンスなど盛りだくさん。

<取組事例10>

地域団体に拠点提供＋支え合い活動をサポート

社会福祉法人晴山会 桜が丘晴山苑 …若葉区



きっかけ

千葉市社協加曾利地区部会と協働し、同部会のエリアを中心に行う「加曾利たすけあいの会」（見守り・支えあい活動）の協働事業として拠点事務所の開放・倉庫設置場所提供・支援ニーズの電話受付を24時間（夜間・休日は留守番電話対応）受付けています。

事業内容

開始時期 平成24年度

- ・拠点事務所の提供
- ・資機材保管（軽トラック、脚立等）
- ・支え合い活動「加曾利たすけあいの会」への支援（電話応対、依頼者からのニーズ情報受付）

加曾利たすけあいの会

困っている事ありませんか？

何でも気軽にご相談ください



庭木の剪定・除草



病院への付添い



不用品の処分

その他に家具等の移動、壁・土間等の高圧洗浄、障子張替、花木への水やり・・・等

連絡先：社協加曾利地区部会・桜ヶ丘晴山苑

実際の様子



倉庫には、脚立・草刈り機・剪定用具など、本格的な装備がぎっしり詰まっています。



職員さんがニーズを受け付け、ボランティアさんへのコーディネートを実施しています。

社協加曽利地区部会「加曽利たすけあいの会」の皆様



職員の声

「社協地区部会や自治会と連携し築いてきた関係性があるの事業、地域と連携した事業にはメリットはあってもデメリットはないと感じています。」

「多少のリスクはしょうがない、そこを見ていたら何もできないと思っています。」

「概ね中学校区域を網羅する地区部会とつながることは、自治会等の地域とつながる上で一番の近道だと思います。」

「相談等を受けることに慣れている施設職員が、支えあいのニーズを電話で受けることは理にかなっていると思います。」

「地域に出ることは、利用者や職員が地域の方に顔を覚えてもらって、何かの時に見守ってもらえる、そんな環境を築いていきたいという考えもあります。」

「地域に貢献できること、私たちができていることをしているだけです。」

<取組事例1 1 >

子育て相談室

社会福祉法人千葉県福祉援護会 ローゼンそが保育園 …中央区



きっかけ

当保育園園長の理念でもある、地域との連携のなかで共に育つ「共育の場」となることを目標に、自分の経験を活かし何かお役にたてることはないかと考え「子育て相談室」や「地域のつどい」などさまざまな試みを行っています。

事業内容

○月に1回、開園時間帯に「子育て相談室」を開設しています。

○お母さんやお父さんはもちろん、お孫さんの子育てを応援しているおばあちゃん、おじいちゃんからの相談も受け付けています。

○来園でも、お電話でも構いません。まずは、お電話で開催日をご確認ください。

○連絡先043(308)4110

子育て相談室
保育園の応接室にて、ご相談をお受けします。
お役に立てないかもしれませんが、
誰かに話すと、スッキリすることもあります。
個人情報は厳守します。
お気軽に事務室にお声かけください。
園長 石川美津子

12月12日(水)
9時~20時

職員の声

「地域の子育て世代は多くの悩みごとを持っている。ちょっとした支援で手助けになることもあったと園を通して気付いたこと。また、地域の方に保育園を知ってもらい、活動を通して少しでも救われる方がいればと思っています。」

「地域の方々には私たち職員が思っている程、保育園が行っている活動を知らないのではないかと思います、地域に活動を広めるため、小・中学校単位の地域の会合に参加して繋がりを作りました。」

「地域の自治会にもチラシを配ってもらっていますが、なかなか周知は難しい。」

「それでも、何かの時に相談できる場所があることが大切。少しずつ相談者が増えていってくれればいいと思っています。」

「子育て世代や地域の方に笑顔が増えていくこと。細々でも続けていくことが大切だと考えています。」

その他の取組み

どんな絵本が良いのかしら？
我が子にこの絵本は合っているのかしら？
上手に絵本を読んであげたいのだけれど・・・

絵本の選び方・読み方を学ぶ会

- <日時> 平成31年1月26日(土)
10:00~11:30
- <場所> ローゼンぞが保育園 2階ホール
- <対象者> 地域・保護者・保育を志す学生
- <講師> 山田典子氏
プロフィール
千葉市保育所所長として永年にわたり勤務後、現在は明徳学園短期大学にて講師として活躍されています。絵本研修会「やまんの会」主催。その他多くの研修会で講師をされています。
- <参加費> 無料
- <申込方法> 直接お電話ください(月~金)
043-308-4110 (石川又は石井まで)
*恐れ入りますが1月22日(火)までにお申し込み下さい。

第9回 おしゃべりタイム

日時:12月16日(日)
10時~17時50分

場所:応接室

毎日、子育てにお仕事に、お忙しいこと
と思います。
普段、ゆっくりお話ができませんので、
ご都合がよろしければ、お茶を飲みながら
おしゃべりしませんか。保育園へのご意見
ご要望もお寄せください。お待ちしております。
ローゼンぞが保育園 園長 石川勢津子

<取組事例1 2>

ふくろうカフェ（多世代の居場所）

社会福祉法人心友会 しいのみ園 …緑区



きっかけ

「身近に相談できる場」「いつでも笑顔で迎え入れてくれる場」を作り必要な人に使ってもらえることを考え、誉田駅前にふくろう広場を開設しました。また、このふくろう広場を多くの方に利用してもらい、障害のことを地域の方々にもっと知ってもらいたいという願いもあります。

事業内容

大きく分類すると4つの事業があります。

- (1) 子育て支援事業
はぴママお茶会・・・月2回、発達が心配な子とその保護者を支援する目的で座談会を開催しています。
夏・冬の長期休みには陶芸教室も開催。
- (2) 障害者福祉に関する総合的相談事業
毎週金曜日に社会福祉士に相談できます。専門機関に繋げることもしています。
- (3) 学習支援事業
不登校や発達障害児童に学習支援。おゆみ野の森で開催。
- (4) 多世代の居場所事業
ふくろうカフェ。ゆっくりくつろげる場。しいのみ園利用者が栽培した作物の販売もしています。

実際の様子

JR誉田駅から徒歩約1分の為、駅の利用者が立ち寄ることもあるそうです。



店頭販売の作物を購入している地域の方々



はぴママお茶会チラシ

はぴママお茶会
ふくろうカフェ & 広場へようこそ
ママがリフレッシュの場

- ◎特別なサポートが必要なお母さんをお持ちのママ達が集まり悩みや情報を共有してお茶しています
- ◎うちの子は発達障害？グレーゾーンから？人とのコミュニケーションが苦手？発達の凹凸があるetc
- ◎対象は未就園児〜小学生くらい迄

毎月第2・第4水曜日
時間 10時〜13時まで
参加費 100円(飲み物代)
場所 ふくろう屋2号店

社会福祉法人 心友会 しいのみ園
ふくろうや2号店
043-312-3788

法人パンフレット

ふくろうカフェ (茂木ビル1階)

お茶を飲みながら交流したり休憩ができます。水曜日は、さまざまな講座を開催します。

- 営業日 カフェ事業 火曜日・木曜日
学び合い事業 水曜日
(夏季休業 8月13日〜8月15日)
(冬季休業 12月30日〜1月3日)
- 営業時間 10:00〜14:00
- 対象 地域のみなさま
- 利用方法 フリードリンク100円で、ご自由におくつろぎ下さい。
- 場所 千葉市緑区誉田町2-7-121
茂木ビル1階



※現在、ふくろうカフェの営業日は月〜金曜日、営業時間は10:00〜15:30となっています。

職員の声

「高齢の方や若いママさん、障害のある人、通りすがりの人、いろんな人に利用していただいていることがとても嬉しく、楽しい場となっています。ゆったりとした椅子は座り心地が良くゆっくりくつろげます。お客様同士が好きな編み物をしたり書や絵を持ってきて飾って下さったり、2階のふくろう広場で体操を始めたりと、いろんなことにチャレンジしています。お野菜とお花も新鮮で安くてとても好評で、しいのみ園と地域をつなぐ場にもなっています。ふくろうカフェに来るとホッとできる時間が過ごせるように、笑顔で声かけの接客を心がけています。」

(ふくろうカフェ スタッフ一同)

<取組事例13>

森でどんじゃらほい（子どもたちの居場所づくり）

社会福祉法人心友会 …緑区



きっかけ

当初は、法人として※ふくろう広場にて子育て相談事業を行っていました（※「取組事例12 ふくろうカフェ」参照）。そこで不登校の子ども親御さんから相談を受ける中で、相談場所だけではなく、子どもたちが活動できる場所が必要だという話が出てきた為、「おゆみ野の森」という自然がいっぱいの環境で子どもたちの活動の場を創ることになりました。活動を行うにあたって「おゆみ野の森を育てる会」にも支援していただいています。

事業内容

活動日時：毎週木曜日 11時～14時頃

活動場所：おゆみ野の森（京成学園前駅すぐ）※雨天時はふくろう屋2階（菅田駅すぐ）

内容：子どもたちが自由に活動し、自然とふれあいながら学ぶ場所を目指しています。親御さんは気分転換や情報交換、子育て相談もできます。大人のひきこもりの方も参加可能です。（※参加者の制限はありません）

実際の様子

法人のチラシ



活発な遊び、落ち着いた時間を過ごす
どちらでもOKです



森は季節によって様々な表情を見せます



参加者の声

(子どもたちの声) バーベキューコンロで食べたいものを焼くのが楽しい。森の中の鬼ごっこやドンジャラカーに乗るのはわくわくする。ハンモックから見る空は高いよ。

(保護者の声) いつもは親のそばを離れることができないのに、森では他の子どもたちと遊び感動した。火を囲んで子育ての悩みを話し合う時間に癒される。

スタッフの声

学校に行きづらい子どもたちがお兄さんお姉さんと遊びを考え、自然のなかで五感を使いさまざまな体験をし、ぼんやり過ごすこともあります。子育てや学校のことに悩むお母さん、お父さんは専門家や親同士のおしゃべりでホッとした穏やかなお顔になり、「どんじゃらほいのお陰で1週間がんばれる」というお声が嬉しいです。住宅街にありながら木々豊かな森は気持ちよく、自然の癒しの力を感じます。是非この空気を感じに来てください♪